

宗岡中だより



6月号 令和3年6月1日(火)

志木市上宗岡1-8-1 TEL 048-471-2241

「立派ですね」

校長 林 孝 安

ゴールデンウィーク、体育祭、埼玉県学力・学習状況調査、全国学力・学習状況調査、中間考査と5月は慌ただしく過ぎ去りました。1年前は休校あけで手探り状態での学校運営でしたが、未だに状況は変わらないように感じます。

さて5月15日(土)に第47回体育祭が行われました。志木市は「まん延防止等重点措置」が適用されていますので、開催方法を検討しなくてはなりません。そこで、種目数を減らし、開催時間についても、できるだけ時間を短縮しての運営を考え、開催にたどり着きました。当初は、保護者の方にも各家庭2名までの人数で来校いただき、観戦いただく予定でしたが、「まん延防止等重点措置」が延長となったことから、5月12日に苦渋の決断として、無観客での開催を選択しました。生徒は体育祭のために、限られた時間の中で練習を重ね、上達してきた経緯がありました。生徒のために止めるわけにはいかない、この思いが一番でした。その甲斐あって徒競走、各学年種目、リレーと、どれをとっても生徒は全力で取り組み、迫力あるものとなりました。各学年最終種目である大縄跳びでは、3分間のあとチャレンジと称し、縄が引っかかるまで跳ぶことができる特別ルールで実施されました。学年が上がるにつれ跳ぶ回数は増え、3年生は今までの経験を十分に生かした作戦もあったようです。そのなかで、3年生のあるクラスでは、跳んだ回数の合計が、400回越えの407回が達成され、宗岡中でこの競技が始まって以来の快挙とのことでした。

ここに至るまでにはどのクラスも、何回引っかかっても根気よく、または試行錯誤しながら練習している姿が、校長室からもよく見えていましたので、これこそ本体育祭のスローガンである、



「百折不撓～Never give up!～」のとおりだったと思います。閉会式後の写真撮影では、各クラス段取り良く、てきぱきと集合写真を撮る姿があり、今回担当して下さった写真屋さん2名の方から、競技中もそうでしたが「立派な生徒さんですね」とお褒めの言葉をいただくことができました。いろいろな学校を訪問している業者さんだからこそ、その学校の雰囲気というものをもすぐに察知できるのです。コロナ禍でも感動ある体育祭が実施できたことに、改めて関係各位に感謝申し上げます。